

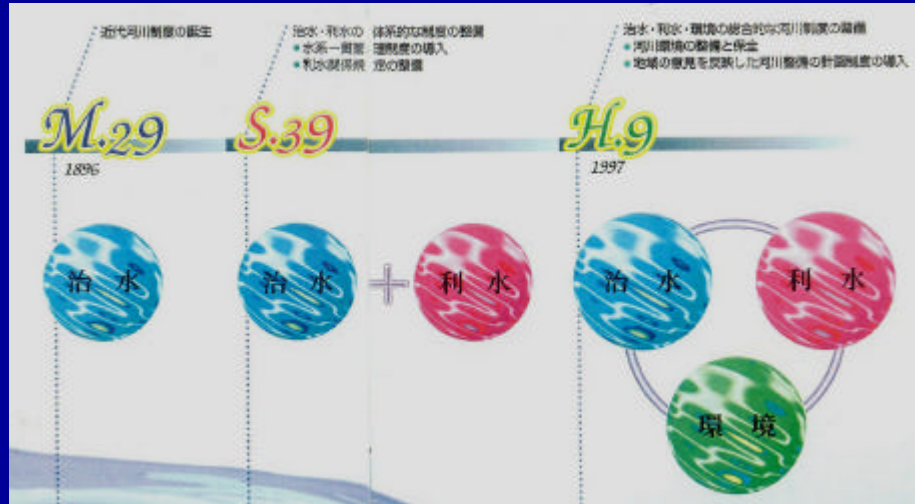
河川計画制度と武庫川の これまでの取り組み概要

- 1 河川整備基本方針と河川整備計画
- 2 武庫川のこれまでの取り組み概要

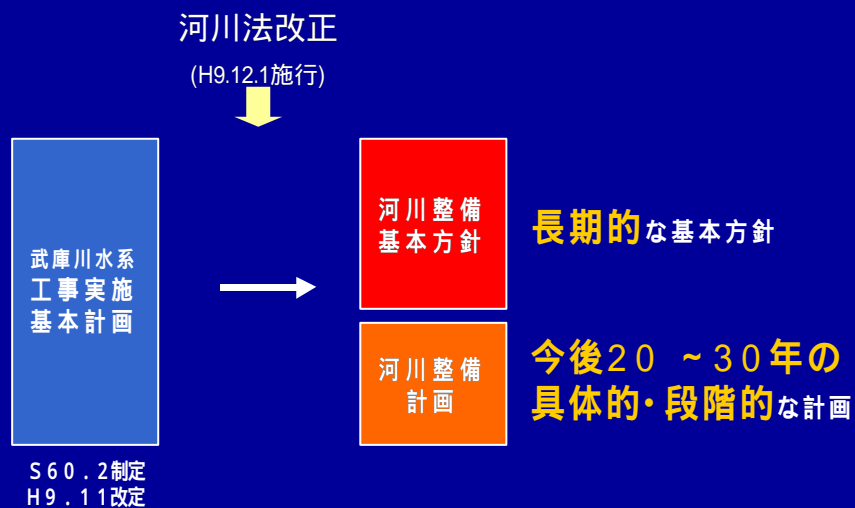
兵 庫 県

1 河川整備基本方針 と 河川整備計画

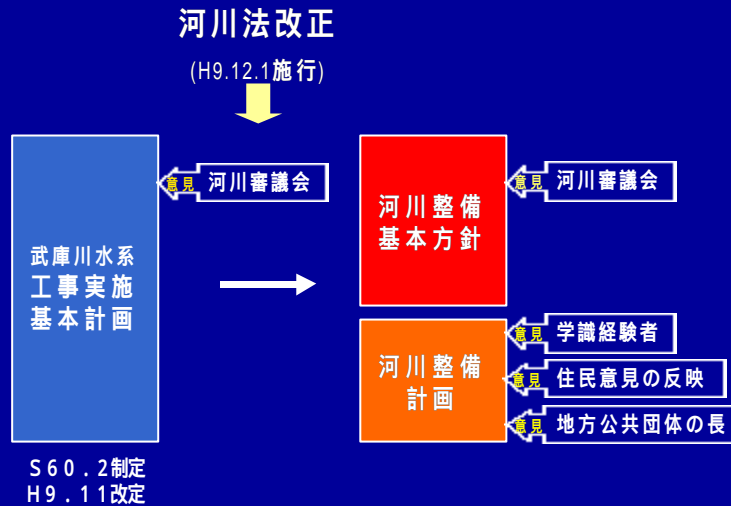
河川法の改正



河川の計画制度とその手続き



河川の計画制度とその手続き



河川整備基本方針

(長期的な基本計画)

河川法第16条

河川管理者は、その管理する河川について、計画高水流量その他該当河川の河川工事及び河川の維持についての基本となるべき方針に関する事項を定めておかなければならない。

河川の総合的な保全と利用に関する基本方針

- 洪水、高潮等による災害の発生の防止または軽減
- 河川の適正な利用及び流水の正常な機能の維持
- 河川の環境の整備と保全

河川の整備の基本となるべき事項

- 基本高水及びその河道と洪水調節施設への配分
- 主要な地点の計画高水流量
- 主要な地点の流水の正常な機能を維持するため必要な流量
- 主要な地点の計画高水位、計画横断形に係る川幅

* 基本高水：洪水防御計画の基本となる洪水で、ダム等の人工的な貯留施設による調整を受けず、流域に降った雨がそのまま河川に流れ出る洪水

* 計画高水：基本高水が各種の貯留施設により洪水調節された後に、河川に流れ出る洪水

* 計画高水位：河川改修後において計画高水流量を安全に流下させうる水位

河川整備計画

(今後20～30年の具体的・段階的な計画)

河川法第16条の2

河川管理者は、河川整備基本方針に沿って計画的に河川の整備を実施すべき区間について、当該河川の整備に関する計画を定めなければならない。

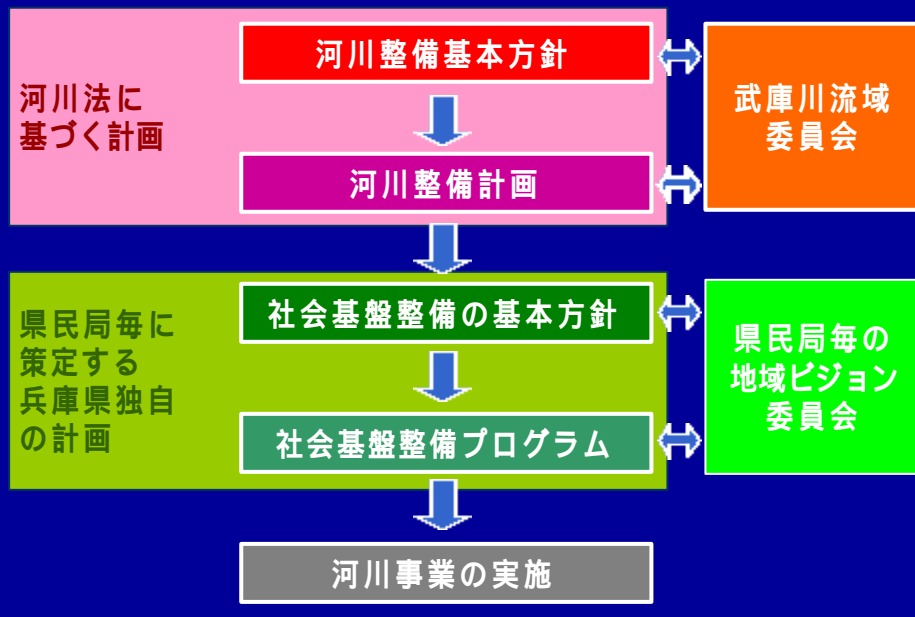
河川整備の目標

- 河川整備計画の対象区間、対象期間
- 洪水、高潮等による災害の発生防止又は軽減に関する目標
- 河川の適正な利用及び流水の正常な機能の維持に関する目標
- 河川環境の整備と保全に関する目標

河川工事の実施に関する事項

- 河川工事の目的、種類及び施行の場所
- 当該工事による主要な河川管理施設の機能
- 河川の維持の目的、種類、施行の場所

河川事業の計画から事業実施までの流れ



河川事業の計画から事業実施までの流れ

2030年を展望した県民局毎の地域ビジョン等を踏まえ、社会基盤整備（河川、道路、砂防、公園等）の方向性（中長期（2010～2015）の目標・施策、主要事業等）を示す。

武庫川流域委員会

県民局毎に策定する兵庫県独自の計画

社会基盤整備の基本方針

県民局毎の地域ビジョン委員会

社会基盤整備プログラム

河川事業の実施

河川事業の計画から事業実施までの流れ

社会基盤整備の基本方針の目標・施策に基づき、中長期（5～10年後まで）に実施する事業内容（事業種別、場所）を定める。

武庫川流域委員会

県民局毎に策定する兵庫県独自の計画

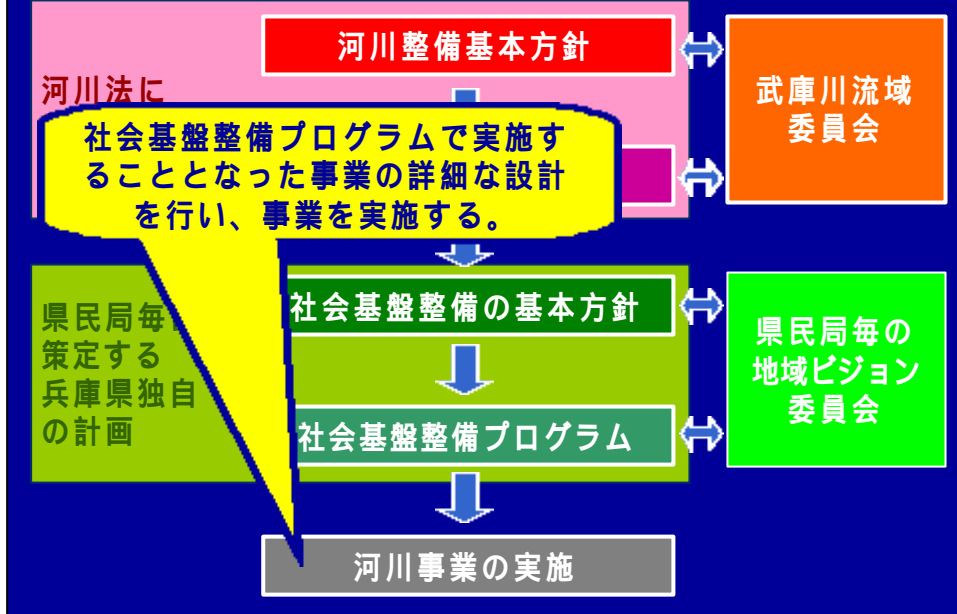
社会基盤整備の基本方針

県民局毎の地域ビジョン委員会

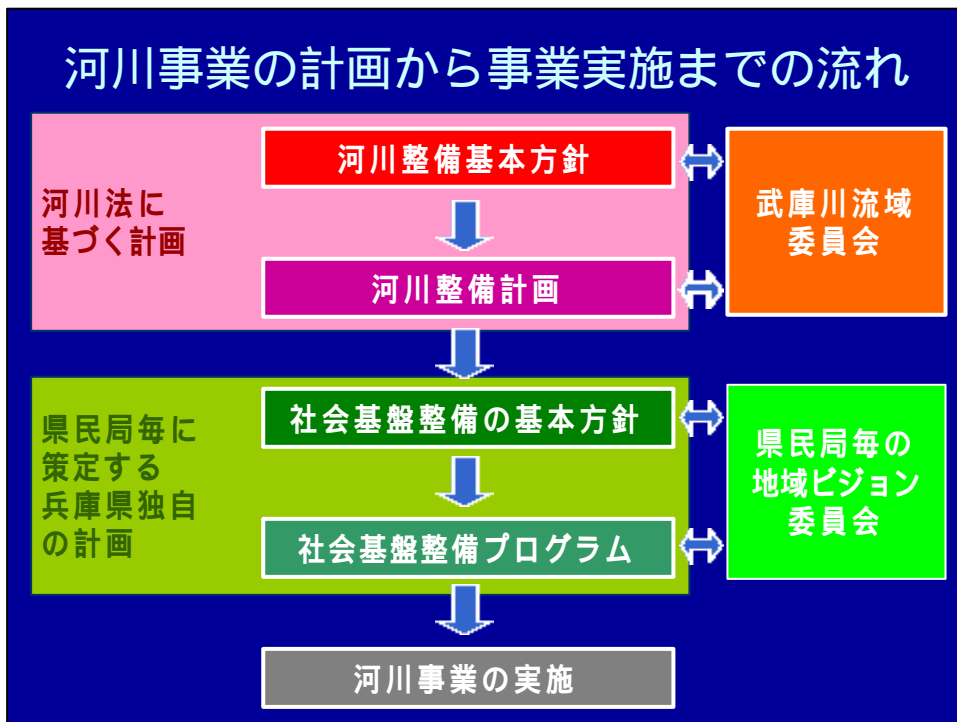
社会基盤整備プログラム

河川事業の実施

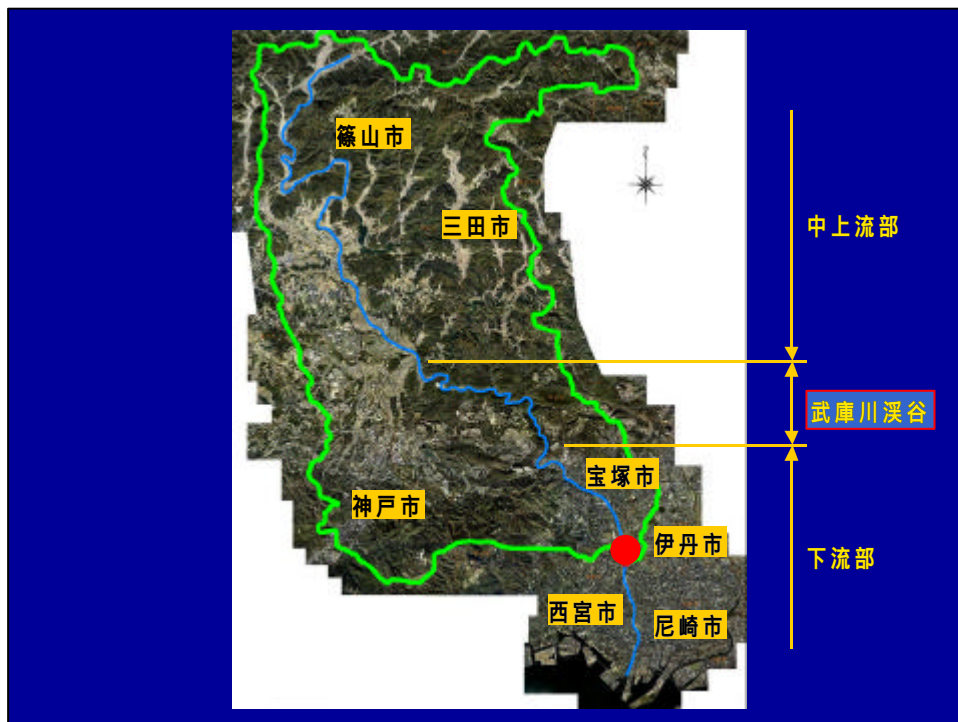
河川事業の計画から事業実施までの流れ



河川事業の計画から事業実施までの流れ

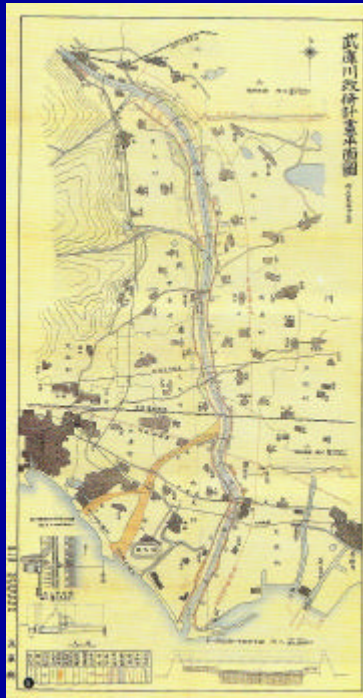


2 武庫川のこれまでの 取り組み概要



大正～昭和初期 の改修工事

(大正9年～昭和3年)



河川改修と 武庫川ダム

河川改修事業
(S62~)

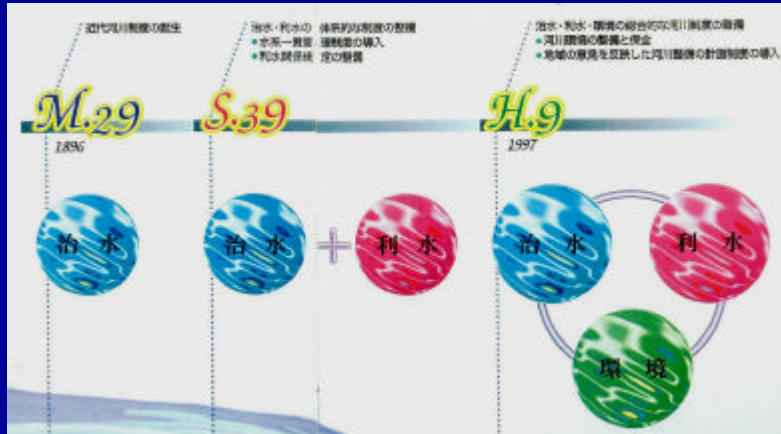
高潮対策事業
(S37~)



状況の変化

(平成9年)

河川環境の整備と保全を重視した法制面の改正



状況の変化

(~平成12年)

市民の価値観の多様化や参加意識の高揚の中、事業の進め方や治水計画の内容、さらに環境対策等について、**さまざまな意見**

沿川4市から、地域住民とのきめ細かな協議、環境対策への配慮など、**総合的な幅広い取り組みについて要望**

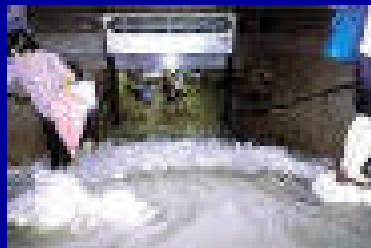


状況の変化

(平成9～12年)

高度に市街化した都市部を貫流する河川については、河川改修やダムだけでは十分な対応ができない現象も発生

地下街への浸水状況



県の取り組み方針

(平成12年9月～)

改正された河川法に基づく「河川整備基本方針」を新たに策定

ゼロベースからの検討

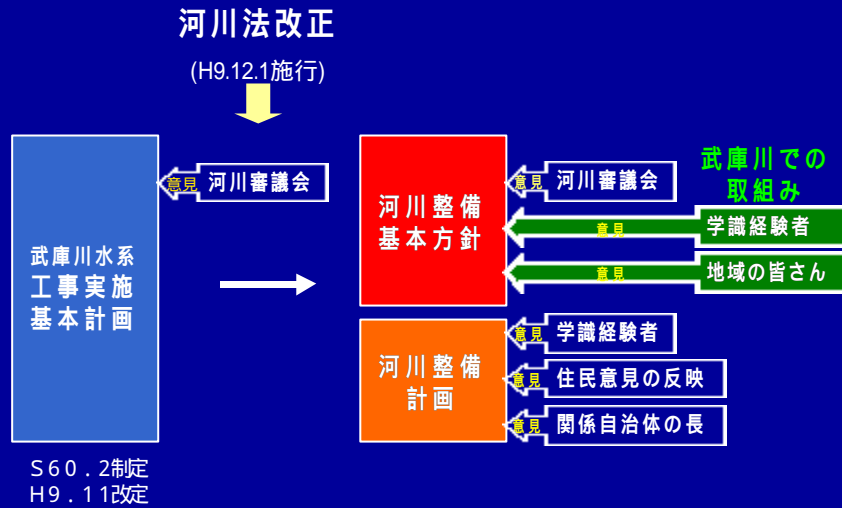
- ・治水安全度や降雨解析の段階から情報を公開
- ・基本高水の再検討
- ・流域全体で考えられる様々な治水対策案の検討（総合的な治水対策）
- ・ダムのある場合、無い場合の両方について検討

合意形成の新たな取り組みの実施

- ・地域の方々や河川工学、環境等において学識を有する方々の意見を聴取
- ・河川整備基本方針検討の枠組みづくりから地域の方々等の意見を聴取



県の取り組み方針



県の取り組み



出前講座
<平成13年度～>



市民団体との協議
<平成13年9月～>



シンポジウム
<平成13年10月>



ホームページ
<平成13年10月～>



出張むこがわ教室
<平成14年3月～7月>



むこがわ勉強会
<平成14年8月～10月>

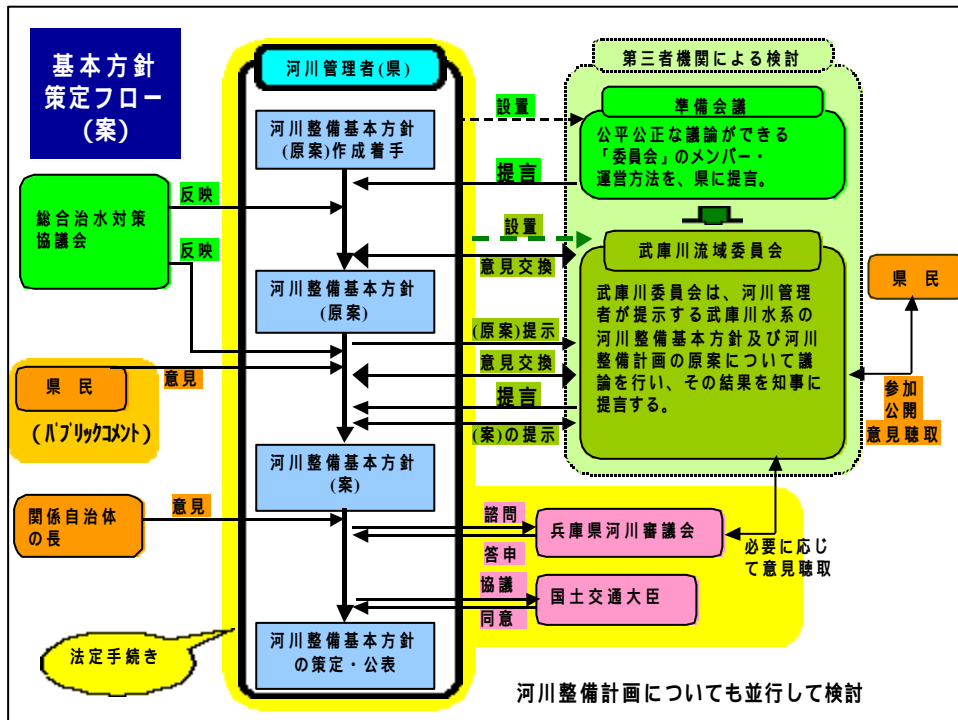
大正

昭和

平成

「(仮称)武庫川委員会」準備会議の開催経過

年月日	事項	議 事
平成 15 年		
3月28日	第1回準備会議	・準備会議の設立 ・準備会議運営方法(公開方法、スケジュール) ・流域概要説明
4月20日	第2回準備会議	・武庫川委員会の組織構成、選定方法 ・公募委員の公募方法
5月13日	第3回準備会議	・運営要領の詳細事項
6月7日	第4回準備会議	・委員会と河川審議会との関係 ・公募要領(案)
7月15日	第5回準備会議	・公募委員の公募方法
8月27日	第6回準備会議	・委員会の委員構成 ・公募委員の公募方法 ・委員の選考方法
9月17日	第7回準備会議	・公募委員の審査基準 ・推薦委員の選定
9月25日 ~10月16日	公 募	
9月30日	第8回準備会議	・公募委員の選定方法
10月7日	第9回準備会議	・公募委員の選定方法
10月23日	第10回準備会議	・公募委員の選定方法
10月30日	第11回準備会議	・推薦委員の選定
10月30日 ~11月10日	公募委員書面審査	
11月18日	第12回準備会議	・公募委員の面接審査の方法
11月21,22,24,27日	公募委員面接審査	
11月30日	第13回準備会議	・推薦委員の選定
12月5日	第14回準備会議	・公募委員の選考
12月9日	第15回準備会議	・公募委員の選考
12月19日	第16回準備会議	・公募委員の選定方法(報告) ・公募委員選定結果の公開・開示 ・提言について
平成 16 年		
1月21日	第17回準備会議	・提言について



諮問文

「武庫川流域委員会」への諮問

ポイント

- ・ゼロベースからの計画の検討
- ・参画と協働
- ・責任ある立場での議論
- ・河川整備基本方針及び河川整備計画の原案について提言

武庫川流域委員会 委員名簿 (分野別五十音順)

分野	氏名	専門・住所等	分野	氏名	専門・住所等
学識経験者	池淵 周一	河川(水文学)	地域住民	池添 康雄	伊丹市
	奥西 一夫	地形土壌災害		伊藤 益義	宝塚市
	川谷 健	河川(水工学)		岡 昭夫	西宮市
	畑 武志	農業利水・水域環境		岡田 隆	伊丹市
	浅見 佳世	環境(植物)		加藤 哲夫	篠山市
	武田 義明	植物生態学		草薙 芳弘	尼崎市
	法西 浩	環境(生物)		酒井 秀幸	篠山市
	村岡 浩爾	環境工学・水環境学		佐々木 礼子	宝塚市
	長峯 純一	財政学		谷田 百合子	西宮市
	松本 誠	まちづくり		田村 博美	宝塚市
茂木立 仁	法律	土谷 厚子		三田市	
		中川 芳江		宝塚市	
		松本 俊治		西宮市	
		山仲 晃実		西宮市	